

色ぴた TON

操作マニュアル

THEON

色びたとは

インクジェットプリンタを使用してカッティングシートの色を作成する場合、インクジェットプリンタの機種や用紙によりそれぞれ色合いが違って印字されます。イラストレータなどでCMYKの色合いを手作業で複数作成し近い色を求めています。この作業を簡略したものが色びたです。

色びたを使用すると近い色の2色を決め、その間の刻んだデータを作成したり、1色の回りの色を刻んだデータを作成したりすることができます。さらに作成したチャートをカラーチップに置き換えることができ、印刷しておくことにより自社インクジェットオリジナルのカラーチップを作成することができます。

色びたをご利用いただくことによりお客様の作業が短縮化しご活用できるものと思います。

動作環境

プロセッサ：Pentium1G以上

OS:WindowsXP

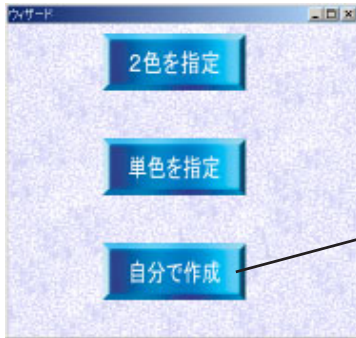
メモリ 128MB以上（256MB以上推奨）

ハードディスク：200MB以上

色見本帳を作成し印刷しましょう

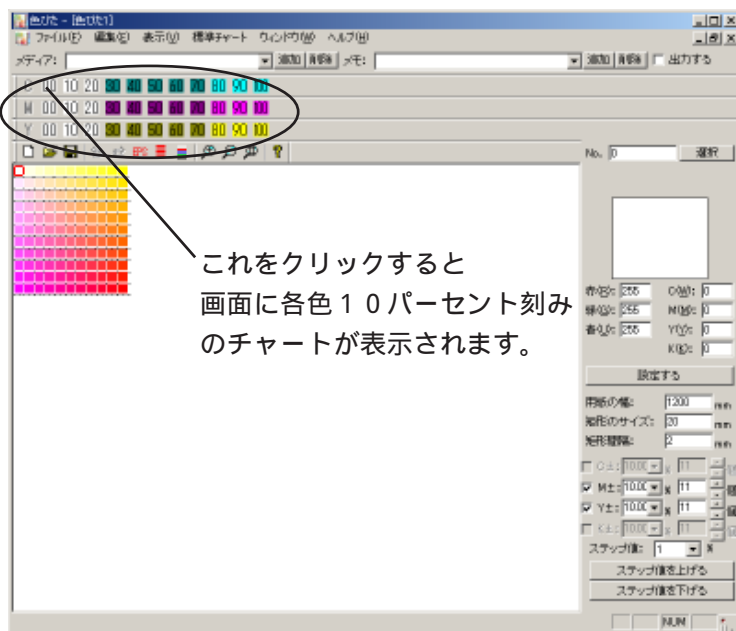
求める色を決めるための色見本帳を印刷して用意しておくとの作業が容易になります。

1・色びたを起動すると下記ウィザードが起動しますので自分で作成をクリックします。



これをクリック

2・CMY基準の0パーセントから100パーセントの10パーセント刻みのカラーチャートを作成します。

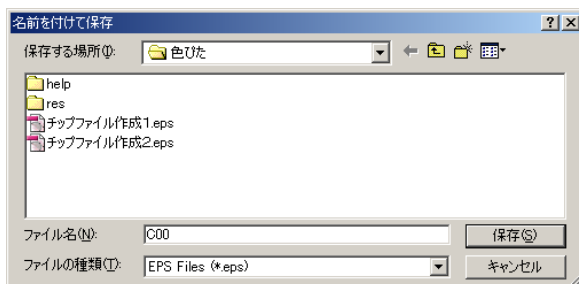


シアンベース	C	00	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
マゼンダベース	M	00	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
イエローベース	Y	00	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

数値をクリックするとそれぞれのチャートが表示されます。

3・「ファイル」「EPSファイル作成」をクリックしてファイル名を入力して保存します。

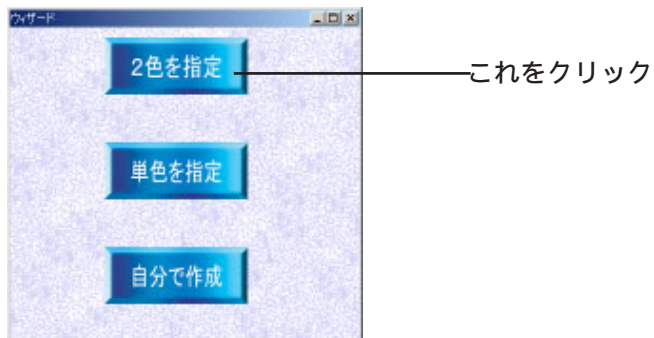
保存場所は「¥Program Files¥色びた」が初期値になっています。



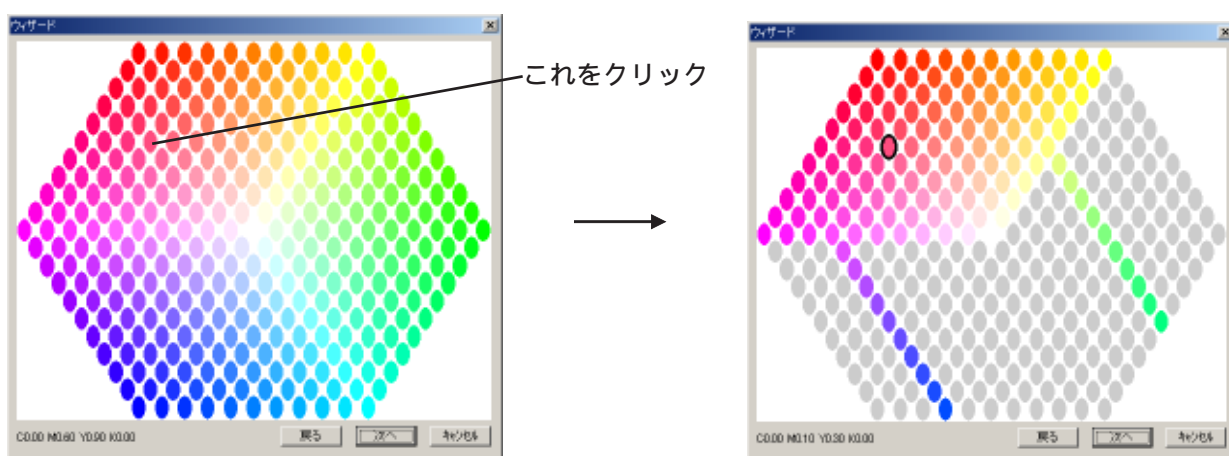
保存したEPSファイルをインクジェットプリンタで印刷して保管してください。

2色を指定してEPSファイルを作成する方法

1. 色びたを起動(または「ファイル」「ウィザード」を選択)するとウィザードが表示されますので「2色を指定」をクリックします。

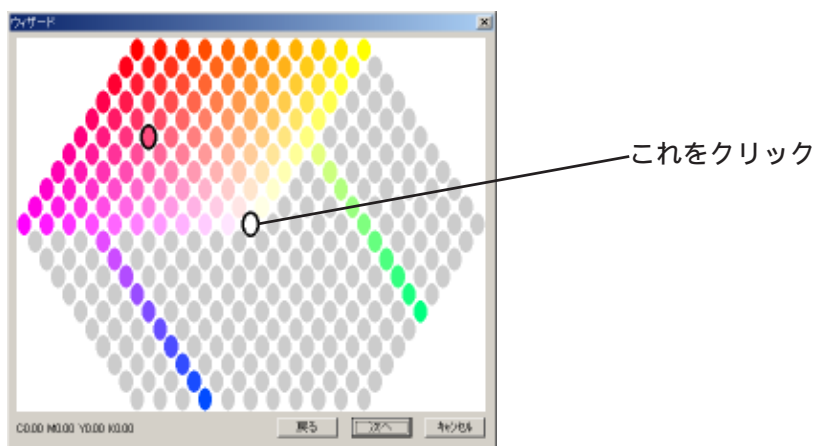


2. 蜂の巣チャートが表示されますので1色目をクリックします。
マウスマウスカーソルを色の上に移動するとCMYKの値が表示されます。



2色目の選択できない色はグレー表示されます。

3. 2色目をクリックして<次へ>ボタンをクリックします。



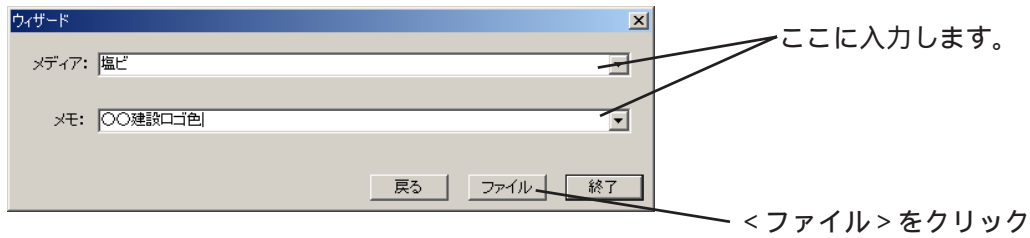
4. 用紙サイズ、チップの1色のサイズ、間隔を入力するダイアログボックスが表示されるので、数値を入力し<次へ>ボタンをクリックします。



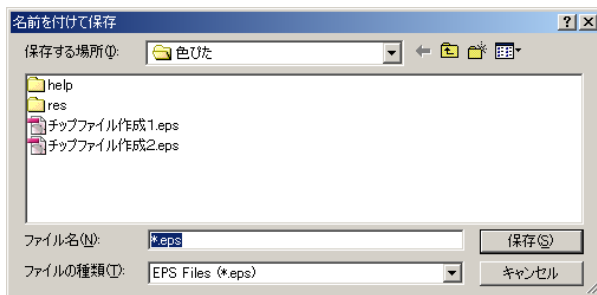
5. 2色間を%で刻むか、個数で刻むかを設定します。どちらかの数値を入力すると片方の数値が自動で変化します。 <次へ> ボタンをクリックするとメイン画面に移ります。



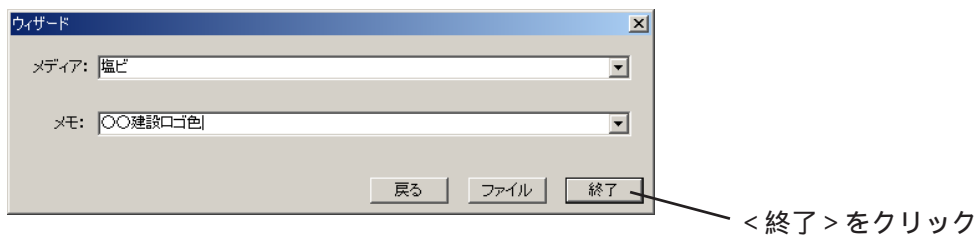
6. メディア名、メモを入力するボックスが表示されますので、必要な事項を記入して<ファイル> ボタンをクリックします。



7. EPSファイル保存のダイアログボックスが表示されますのでファイル名を入力し<保存> ボタンをクリックします。

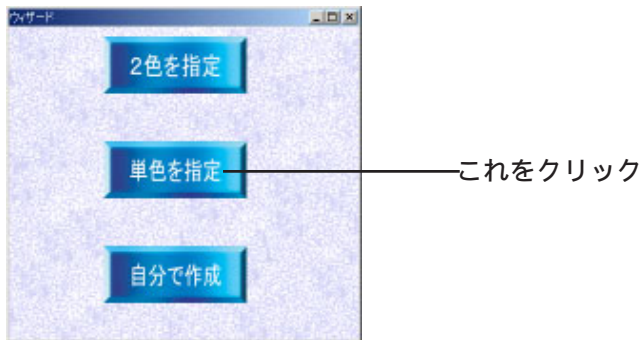


8. 再度下記ダイアログボックスが表示されますので<終了> ボタンをクリックして終了します。保存したファイルを各インクジェットプリンタに印刷して近い色を探してください。さらに細かく色を指定するには「単色を指定」から作成することができます。

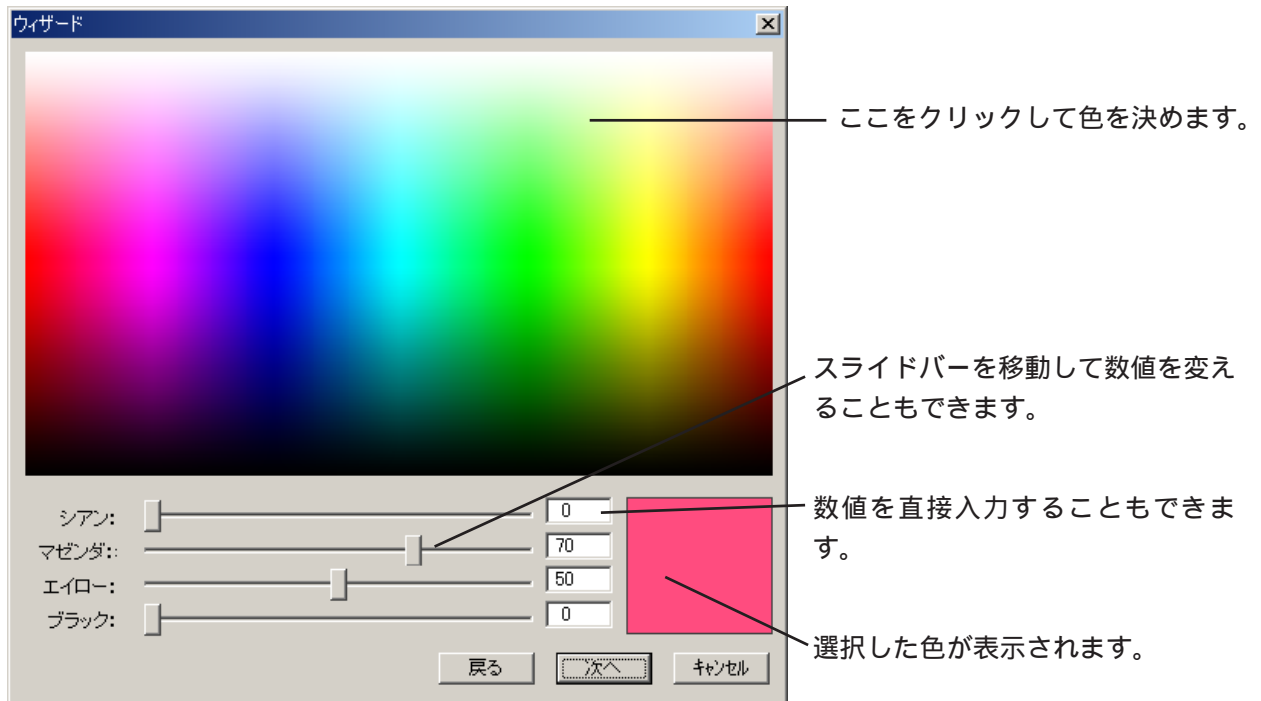


単色を指定してEPSファイルを作成する方法

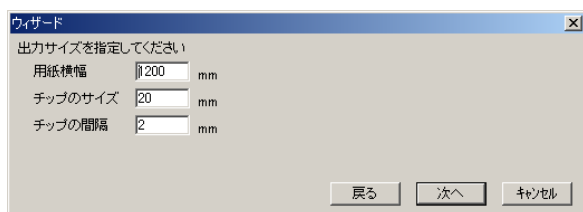
1. 色びたを起動(または「ファイル」「ウィザード」を選択)するとウィザードが表示されますので「単色を指定」をクリックします。



2. 色指定のダイアログボックスが表示されますので、カラーパレットをクリックするかCMYKの各色を数値で入力してください。数値が決まりましたら<次へ>ボタンをクリックしてください。



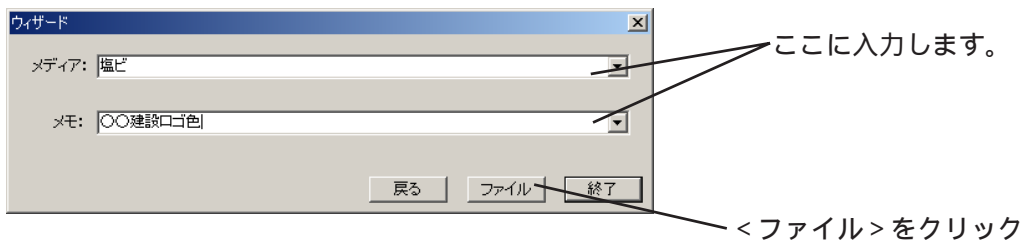
3. 用紙サイズ、チップの1色のサイズ、間隔を入力するダイアログボックスが表示されるので、数値を入力し<次へ>ボタンをクリックします。



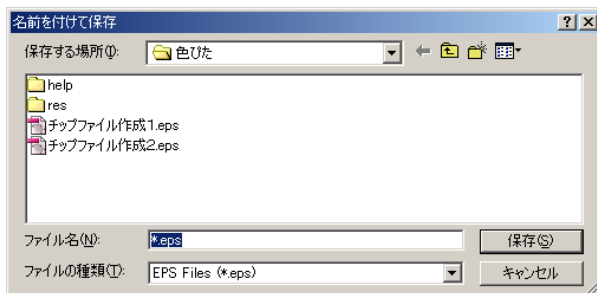
4. 2色間を%で刻むか、個数で刻むかを設定します。どちらかの数値を入力すると片方の数値が自動で変化します。また、現在選択されている色からマイナス、プラス、両方への方向を選択することができます。<次へ> ボタンをクリックするとメイン画面に移ります。



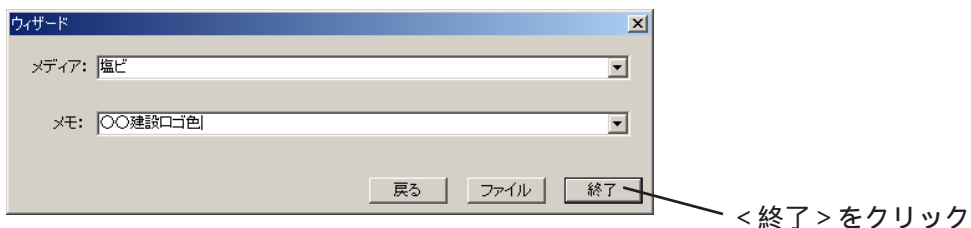
5. メディア名、メモを入力するボックスが表示されますので、必要な事項を記入して<ファイル> ボタンをクリックします。



6. EPS ファイル保存のダイアログボックスが表示されますのでファイル名を入力し<保存> ボタンをクリックします。

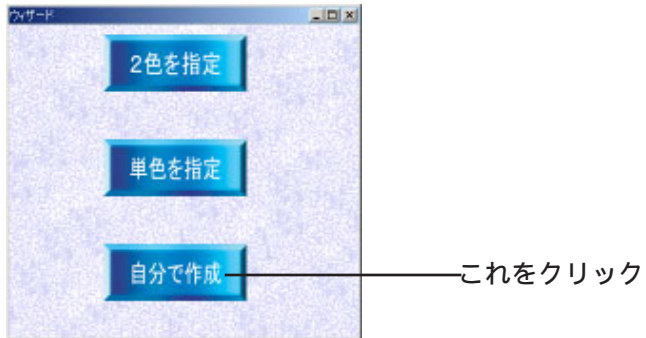


7. 再度下記ダイアログボックスが表示されますので<終了> ボタンをクリックして終了します。保存したファイルを各インクジェットプリンタに印刷して近い色を探してください。



自分で作成でEPSファイルを作成する方法

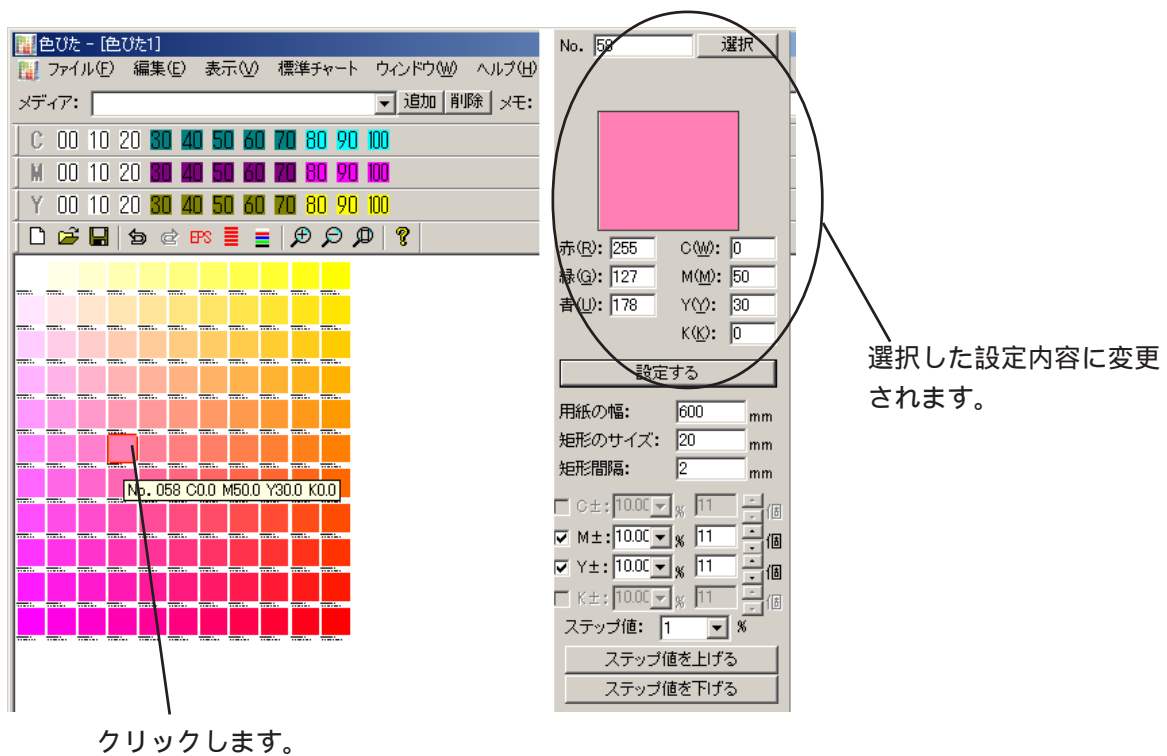
1. 色びたを起動(または「ファイル」「ウィザード」を選択)するとウィザードが表示されますので「自分で作成」をクリックします。



2. 標準チャートを元に近似色を見つけましょう。

標準チャートを印字したものと、校正する元の色(各メーカーのカラーチップなど)を見比べ近い色を探します。

例) 求める色がシアン00ベースのNo68の色に近い場合、No68の色をクリックして選択色を変更します。



マゼンダM、イエローYの変化の数値を初期値の10からさらに小さい数値に変更します。
また、色の变化の範囲（個数）を数値入力します。

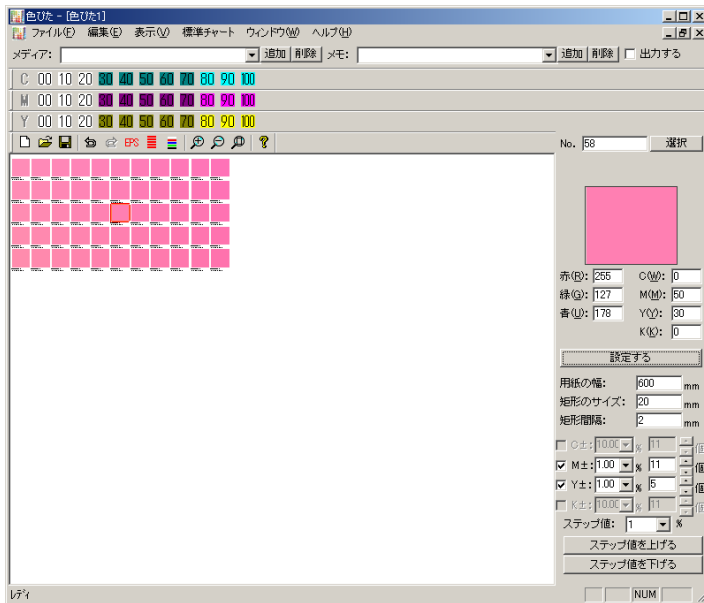
指定できる色は2色までですがチェックを消して他の色に設定することもできます。

数値入力または をクリックして数値を設定します。

マゼンダ、イエローの個数を入力します。

クリックすると各色の刻みを1%ずつ自動で変更できます。

数値を入力後、「設定する」ボタンをクリックすると画面に、基準色を元にマゼンダ、イエローを設定した数値と個数が表示されます。



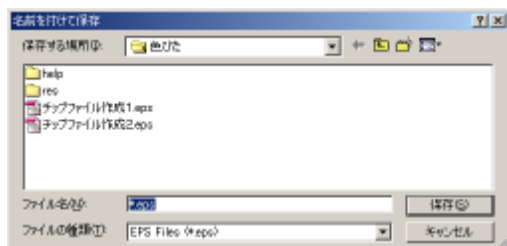
作成したファイルを「ファイル」「EPSファイル作成」でEPSファイルに保存し、プリントアウトして近似色のCMYK値を探します。

チップファイル作成 1

色びたで作成したチャートを下図のように1色を11分割できるようにカラーナンバー、CMYK値を表示したカラーチップを作成することができます。



1. 色びたでカラーファイルを作成します。
2. 「ファイル」「チップファイル作成 1」をクリックします。
3. 名前を付けて保存するのダイアログボックスが表示されますのでファイル名を入力し、<保存>ボタンをクリックすると上記ファイルが作成されます。

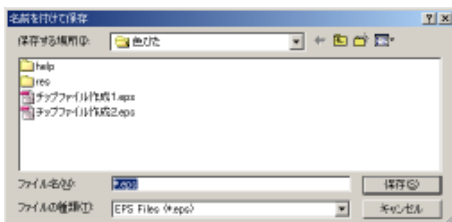


チップファイル作成 2

色びたで作成したチャートを下図のように単色ごとのチップ一覽で綴じれるようにカラーナンバー、CMYK値を表示したカラーチップを作成することができます。



1. 色びたでカラーファイルを作成します。
2. 「ファイル」「チップファイル作成 2」をクリックします。
3. 名前を付けて保存するのダイアログボックスが表示されますのでファイル名を入力し、<保存> ボタンをクリックします。



4. チップファイル作成のダイアログボックスが表示されます。
詳細設定にチェックを入れると、個数、チップの優先軸、閉じ穴位置、チップの高さ、幅、間隔を手動で設定することができます。
<OK> ボタンをクリックするとファイルが作成されます。

